

記入例 様式3-1 はりきゅう用申請書

患者捨印

施術者捨印

捨印の位置は
ここ

様式3-1

広域連合から通知された支払区分を記入

(はり・きゅう用)

療養費支給申請書 (平成 26年 4月) 鍼灸 8 支払区分 2

下4桁のみ記入

保険証を確認して
正確に記入(8桁)

被保険者番号		00654321		保険者番号		3 9 4 1 0 0 2	
療養を受けた者の氏名		後期 花子		性別		女	
生年月日		7年 5月 7日		発病又は負傷年月日		平成25年 6月 30日	
初療年月日		平成25年 7月 3日		発病又は負傷の原因及びその経過		原因:不詳 経過:良好	
傷病名		神経痛 リウマチ 頸腕症候群 五十肩 腰痛症		第三者行為の有無		有(無)	
初検料		1. はり 2. きゅう 3. はり・きゅう併用		実日数		5日	
往療料		9,000円		請求区分		新規(継続)	
合計		16,700円		転帰		治癒・中止	
一部負担金		1割		要介護		5	
請求額		15,030円		要介護		5	
施術日		4月 1日 2日 4日 5日 7日 8日 9日 10日 11日 13日 14日 15日 16日		住所		熊本市東区健康〇-〇-〇	
施術証明欄		430123456789AZ		名称		〇〇〇鍼灸院	
申請欄		平成26年 4月 30日		氏名		鍼灸 一郎	
支払機関欄		普通		金融機関名		肥後銀行 学園大通支店	
代理人欄		一般社団法人 熊本県鍼灸マッサージ師会		電話		096-000-4321	
同意医師欄		熊本市東区健康△-△-△		氏名		医師 太郎	
同意年月日		平成 26年 3月 28日		傷病名		腰痛症	
要加療期間		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		備考欄			

治療が継続している場合は
記入不要

往療料算定の場合、往療する理由を記入
(患者さんの状態について具体的な説明が必要です)

往療料算定の場合、該当する項目に〇を入れ介護認定の数字を記入
(「不明」又は「介護認定なし」の場合は数字の記入は不要です)

これまでと同様、自筆サインが必要です

この欄には何も記入しないこと

14桁の施術者登録番号を記入

【摘要】
脳梗塞後遺症等により、寝たきり状態であり、自力での歩行ができないため、また、入浴排泄についても全介助が必要であり、医療機関への受診も困難な為、主治医の往診を受けている。

広域連合から通知された番号(10桁)を記入
(記入誤りがあると支払いに支障があるのでご注意ください)

同意年月日は必ず、その月施術を行うための根拠となっている同意日を記入します

医師からの指示がなければ記載不要です

熊本県後期高齢者医療広域連合用